

Babel-Option `japanese`

version 1.3

© 1999–2007 ING

The Japanese language

`japanese` パッケージは日本語による見出し語と日付を出力するためのマクロを定義しています。babel のオプションの最後で日本語を指定します。

```
\usepackage[...]{japanese}{babel}
```

```
1 \code
2 \LdfInit{japanese}\captionsjapanese
```

`\l@japanese` ここでは`\l@japanese` が定義されているか否かを判断し、定義されていれば日本語用ハイフネーションパターンを読み込みます。しかし、日本語にはハイフネーションパターンが存在しないので`\adddialect` に`\l@japanese` を代入し、`language.dat` で最初に指定した言語（言語番号 0、通常は英語）のハイフネーションパターンを使用します。従って、本パッケージを用いて文章ファイルをコンパイルすると次の警告がでますが、無視することになります。

```
Package babel Warning: No hyphenation patterns were loaded for
(babel)                  the language 'Japanese'
(babel)                  I will use the patterns loaded for \language=0
                        instead.
```

```
3 \ifx\l@japanese\@undefined
4   \@nopatterns{Japanese}
5   \adddialect\l@japanese0\fi
```

`\captionsjapanese` `\captionsjapanese` マクロは p_{AT}E_X の標準のクラスファイルで使われる見出し語を日本語で出力します。

```
6 \addto\captionsjapanese{%
7   \def\prepartname{第}%
8   \def\postpartnam{部}%
9   \def\prechaptername{第}%
10  \def\postchaptername{章}%
11  \def\presectionname{}% 第
12  \def\postsectionname{}% 節
13  \def\prefacename{前書き}%
```

```

14 \def\refname{参考文献}%
15 \def\bibname{参考文献}%
16 \def\abstractname{概要}%
17 \def\appendixname{付録}%
18 \def\contentsname{目次}%
19 \def\listfigurename{図目次}%
20 \def\listtablename{表目次}%
21 \def\indexname{索引}%
22 \def\figurename{図}%
23 \def\tablename{表}%
24 }

\datejapanese \datejapanese マクロは日本語で日付を出力するように \today コマンドを再定義
                します。デフォルトの出力は西暦です。和暦を使用する際は、プリアンブルで\和暦
                を指定するか、本文で\和暦\today のように指定します。

25 \newif\if 西暦 \西暦 true%
26 \def\西暦{\西暦 true}%
27 \def\和暦{\西暦 false}%
28 {\advance\year-1988\relax
29 \xdef\the@heisei{\the\year}}
30 \def\datejapanese{%
31 \def\today{%
32 \if 西暦%
33 \number\year 年%
34 \number\month 月%
35 \number\day 日%
36 \else
37 平成\the@heisei 年%
38 \number\month 月%
39 \number\day 日%
40 \fi}}
41 \ldf@finish{japanese}
42 \</code>

```

謝辞

Babel-Option japanese の作成に当って、バグフィックスや改良案をご提案いただいた方に感謝します。bookworm <BYV01204> さんから、新しい言語を定義し、それに固有の言語番号を付けるマクロ \addlanguage の機能について、詳しい解説をいただきました。本パッケージでは採用していませんが、babel の言語切り替え機能を理解する上でたいへん参考になりました。Tony <PAG01322> さんから、キャプションと日付の定義についてご提案をいただきました。大石勝 <DZH00446> さんから、初版に含まれていた \ifx\undefined のバグをご指摘いただきました。

変更履歴

- 2005 年 2 月：日付の定義を修正しました。
- 2007 年 10 月：ZR さんからいただいた詳細なご指摘をもとに修正しました。
<http://oku.edu.mie-u.ac.jp/~okumura/texfaq/qa/48625.html>
- 2007 年 12 月：ZR さん, ttk さんからいただいたご指摘を反映しました。